

2. 指標設定

成果指標	指標名	男女が平等と思える満足度	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	30%			県の参画プランの数値目標を参考とした。市総合計画/後期基本計画において、基本施策(6-2-2)では、男女共同参画社会の実現としており、数値として5年おきの意識調査により「男女が平等と思える満足度」について把握できる			
活動指標	指標	a 男女共同参画の周知度	b 固定的役割分担意識の解消	c 審議会等への女性の登用率	d 啓発講座の数			
	数値	目標 100%	目標 65%	目標 50%	目標 30回			

3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
男女が平等と思える満足度	%	19.8 %	—	—
		66.0 %	—	—

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a 男女共同参画の周知度	%	55 %	—	—
		55.0 %	—	—
b 固定的役割分担意識の解消	%	57 %	—	—
		87.0 %	—	—
c 審議会等への女性の登用率	%	24.7 %	26.1 %	27.9 %
		49.4 %	52.2 %	55.8 %
d 啓発講座の数	回	35 回	27 回	40 回
		116 %	90.0 %	133.0 %

4. 課題と対応

課題
女性の登用率が伸びない。女性の社会参画を推進するための環境整備、男女の意識改革、企業や事業所への啓発について課題がある。
対応（改善点等）
女性の登用等全庁的な取り組みをさらに推進。地域課題の解決について講座を実施。女性人材リストの充実と活用、ネットワークづくりを図り女性の社会参画をすすめる。

5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

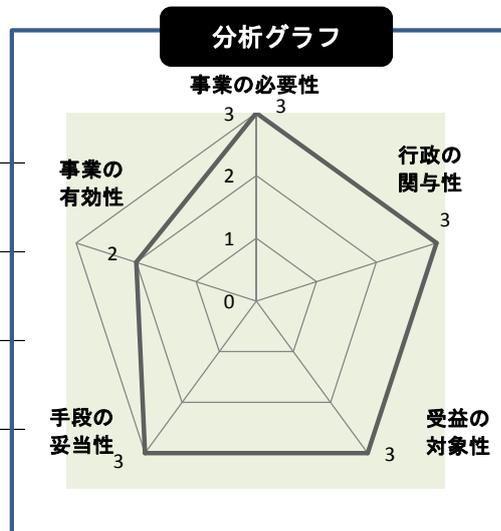
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		26,614	12,809	3,849	875
うち経常経費		1,697	918	718	875
財源内訳	国費				
	県費	24,755	11,741		
	市債				
	その他		150		
	一般財源	1,859	918	3,849	875
うち経常		1,697	918	718	875
事業費に係る人件費		8,759	8,600	8,588	8,718
事業費に係る人役		2.00	2.00	2.00	2.00

6. H26年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
全庁的な視点で事業を展開する

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 少子高齢化社会の中で、女性の参画の必要性、市民協働による男女共同参画の推進と自主的地域づくり活動への期待
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 男女共同参画社会基本法での位置づけ
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 ささまざまな対象者向けに事業を展開している
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 依然として男女平等意識が低い



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	全庁的な取組と効率的な予算執行により、男女共同参画の施策を着実に推進すること。